

ランチャー機能追加 × サポートサイト連携

「ウォークインホーム・プラス」の起動時に、安心計画からのお知らせや最新情報を表示することができます。

「サポートサイト」の更新内容(最新部材、新バージョンのダウンロード情報他)やセミナー、スキルアップスクール他各種イベント・キャンペーン情報等が表示され、詳細が知りたい場合はそこから直接リンク先のサイトへ移動可能です。ヘルプデスクサービスと併せてご利用ください。



※画面は開発途中のものです。若干画面まわりが異なる場合があります。



積算レイヤーの追加

積算専用の面積領域を任意で200パターン以上設定可能となりました。これにより「カタン見積計画」との連携時に、より精度の高い独自の拾いが可能となります。



屋外スロープ機能追加

屋外専用のスロープ入力機能が追加され、ポーチやアプローチと組み合わせたスロープ表現が容易になりました。併せてスロープの面積や立ち上がり等の積算項目も追加されました。



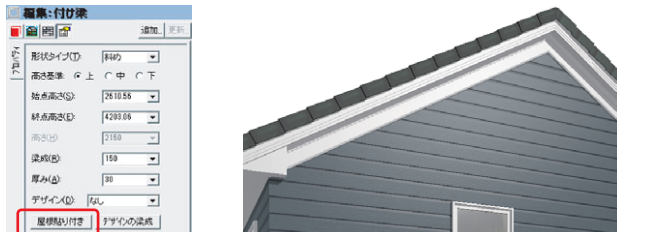
化粧母屋拡張

仕様が固定されていた化粧母屋の幅・高さ・取付高さがそれぞれ自由に数値入力可能となり、より繊細な表現ができるようになりました。



付け梁の入力拡張

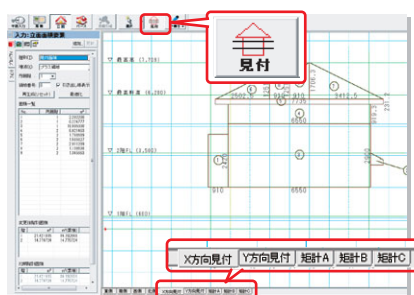
屋根勾配に合わせた付け梁が入力できるようになりました。断面形状も設定可能となり独自のデザインのモールディングが表現できます。



見付面積編集機能追加

プロフェッショナルのみ

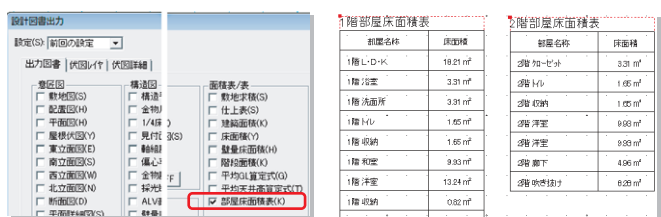
見付面積図の編集モードが追加されました。また、同画面で矩計図の図面注記も可能となりました。



部屋床面積の一覧表出力機能追加

プロフェッショナルのみ

設計図書の出力時に各部屋の床面積一覧表を自動作成できるようになりました。



その他機能

- 部屋名称を2行で入力できるようになりました。
- ハンチ引出線の端部を設定できるようになりました。
- 妻飾をシンボル付きで自動生成できるようになりました。

製品の詳細情報、デモのお申し込みは...

TEL 050-5515-2347 受付時間 9:00~20:00(日祝除く)

ホームページ <http://anshin.co.jp/>

PCスペック

- 対応機種：PC/AT互換機 (DOS/V機)
- OS：Windows XP/Vista/7/8
- CPU：Core 2Duo 以上 (推奨 i5 以上)
- HD 空き容量：3.0GB 以上の空き (5.0GB 以上推奨)
- メモリ (RAM)：2.0GB 以上 ※Windows Vista/7/8 は 4.0GB 以上
- ビデオメモリ (VRAM)：512MB 以上
- 表示解像度：WXGA(1280×768)以上 24ビットフルカラー / ハイカラー
- インターフェイス：USBポートx1 (プロテクトチップ接続用が必要)

安心計画株式会社

本社 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-22-8 朝日生命博多駅前ビル8階 TEL 092-475-1751 FAX 092-413-6378
 サポート TEL 050-5515-2347
 西日本支社 〒460-0008 名古屋市中区栄2-8-12 伏見KSビル5階 TEL 052-218-6588 FAX 052-218-6589
 東京支店 〒108-0074 東京都港区高輪2-14-17 グレイス高輪ビル9階 TEL 03-6869-3620 FAX 03-6869-3485

Walk in home Plus+15

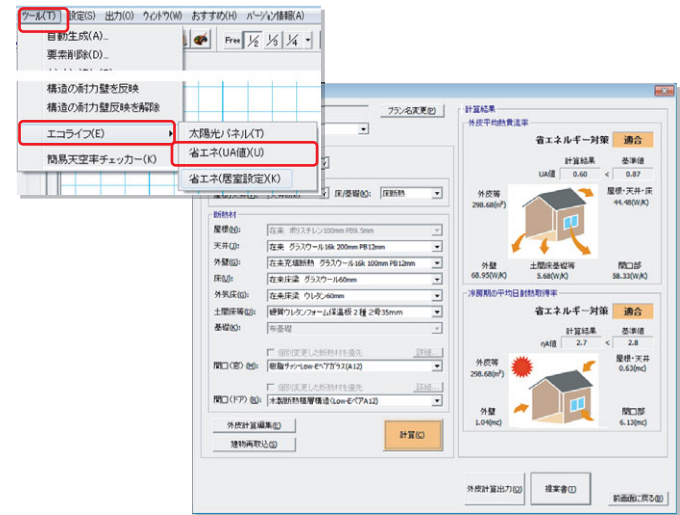
ウォークインホーム・プラス

新機能概要

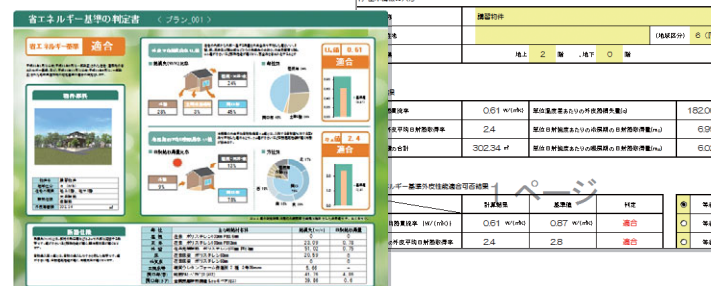
「Walk in home Plus 15」は、改正省エネルギー基準に沿った外皮計算シミュレーションや、スマホでお施主様とバーチャル空間を共有できるWalk in home PLAZA Plus など、時代のニーズと多くのユーザー様のご要望に応え、プレゼン・設計両面の様々な機能を強化、搭載しました。

外皮性能計算シミュレーション

改正省エネルギー基準(平成25年1月公布)及び低炭素建築物の認定基準(平成24年12月公布)に沿った外皮計算シミュレーションと、一次エネルギー消費量算定のための数値確認ができるようになりました。住宅の外皮平均熱貫流率および外皮平均日射熱取得量(冷房期・暖房期)計算書が作成でき、性能評価センター提供の書式で出力できます。省エネ効果はもちろん、減税・金利優遇によるメリット等、皆様のご提案に効果的にご利用ください。



省エネルギー基準・外皮平均熱貫流率・冷房期の平均日射熱取得率の「適合」、「不適合」等を判定し、提案書を出力



熱貫流率U値計算明細

仕舞番号	名称	U値	面積	熱貫流率	熱貫流率比率	実質の熱貫流率
天井-2	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.34	0.045	0.045	0.045
1	断熱材	0.028	0.028	0.008	0.008	0.008
2	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
3	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
4	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
5	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
6	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
7	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
8	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
9	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
10	石膏ボード100mm+FRP 5mm	0.13	0.028	0.004	0.004	0.004
合計				0.080	0.080	0.080
室内側	室内側熱貫流率			0.060	0.060	0.060
室外側	室外側熱貫流率			3.881	1.143	1.143
平均	平均熱貫流率			0.558	0.575	0.575

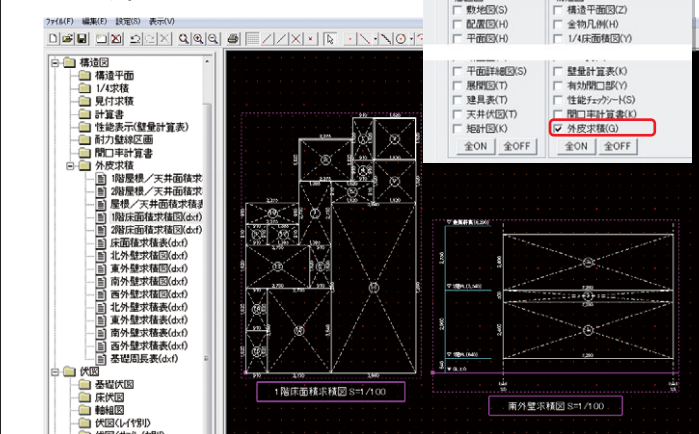
【参考】一般社団法人住宅性能評価・表示協会「住宅の外皮平均熱貫流率及び外皮平均日射熱取得量(冷房期・暖房期)計算書」

一次エネルギー(空調・換気・照明・給湯)消費量算定のための「主たる居室」「その他居室」「非居室」の床面積を算定できます。



【参考】国立研究開発法人建築研究所「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」

設計図書出力で、屋根・天井・床・外壁等それぞれの外皮求積図も出力できます。(プロフェッショナルのみ)



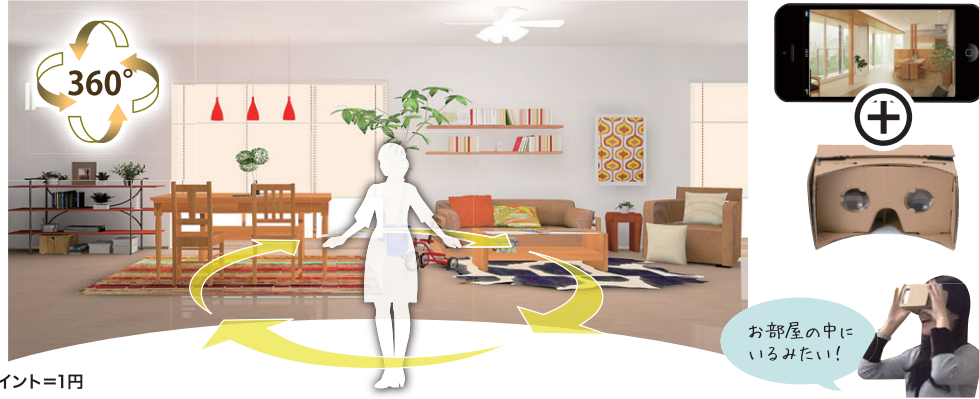
※詳しくはホームページをご覧ください。

安心計画 🔍 検索

スマホ・タブレットを活用した、安心計画オリジナルサービスのご紹介

新サービス「Walk in home PLAZA Plus(プラザ・プラス)」

「ウォークインホーム・プラス」の3Dデータを、スマホやタブレットでお施主と共有できる新サービスです。お施主には無料アプリでQRコードを読み込んでもらうだけ。建物の内外を自由にウォークスルーしたり、素材変更、背景合成、ゴーグルを併用したVR(バーチャル)体験など、お施主に喜ばれる機能を多数搭載。マルチプラットフォーム対応(※)でデバイスを選びません。(※:Windows OS, Mac OS, iOS, Android)



〈利用料〉1プランにつき **300ポイント** ※1ポイント=1円

「ミニ・ウォーク2」

「ウォークインホーム・プラス」のデータを360度パノラマ画像に変換できる「ミニ・ウォーク」がバージョンアップしました。視点設定が簡易化され、より手軽に、お施主のスマホやPCにパノラマ画像を配信できるようになります。360度全方位が1枚画像となるスフィア内観モードも追加(オプション)。アプリのダウンロード等が一切不要なため、お施主のブログやSNSで一気拡散させクチコミ効果も狙えます。

〈利用料〉1アドレス(URL)発行につき **100ポイント** ※1ポイント=1円



プレゼンテーション部材の追加

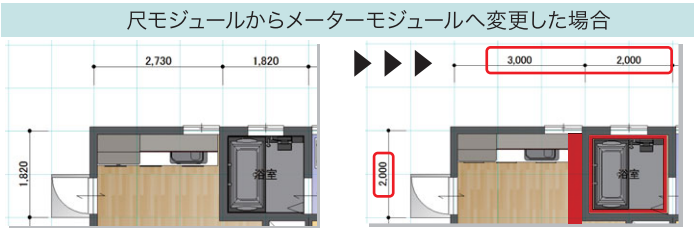
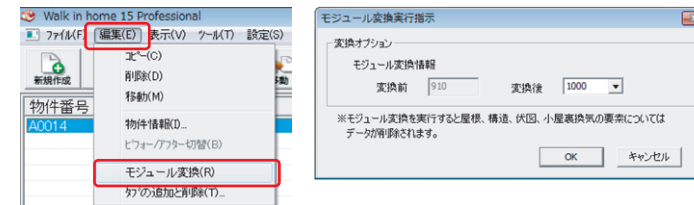
今回は、ユーザー様より特にご要望が多かったLIXILの水まわり商品や、外構を表現豊かに演出するためのエクステリア部材を中心に多数追加しました。さまざまな環境に応じた適切な空間提案のシミュレーションにお役立てください。



その他の主な新機能

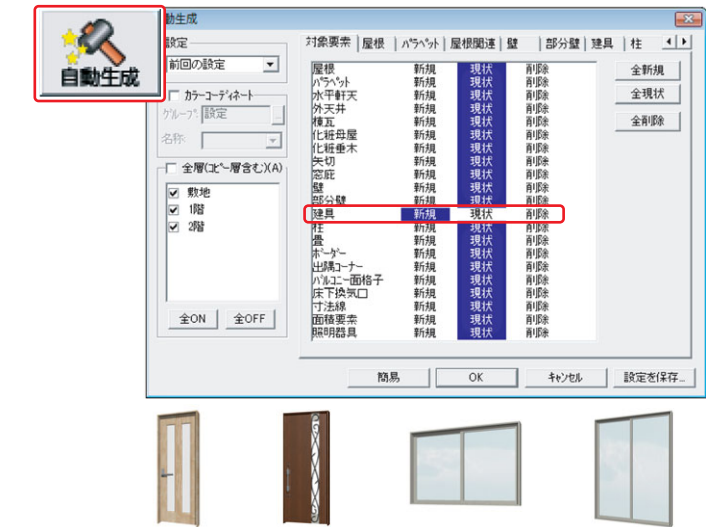
尺/m モジュール変換

入力後でも「モジュール」の変更ができるようになりました。建築面積や延床面積の調整等でモジュールの変更をする場合も再度ゼロから入力し直す必要はありません。910mm(尺)⇔1000mm(メートル)だけでなく、キーボードからの数値入力でも自由にモジュールの寸法を変更できます。



建具自動生成

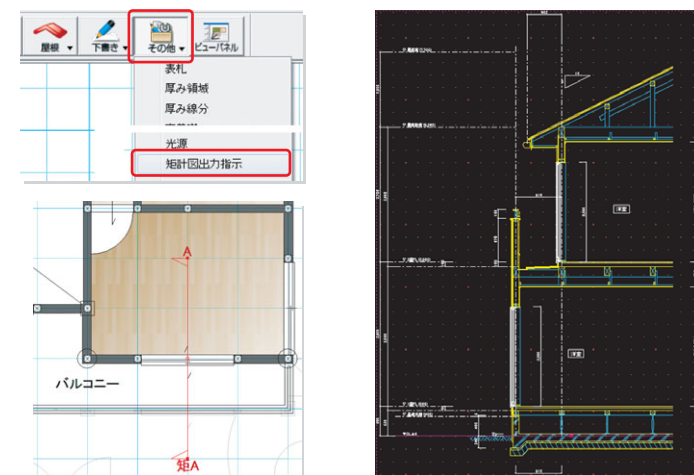
窓・戸を個別に入力しなくても自動生成できるようになりました。「自動生成」の対象要素に「建具」が追加され、実行すると間取りを認識して建具を自動配置します。入力時間の短縮や、お客さまに対してのスピーディなインパクトのあるプレゼンに効果的です。



矩計図拡張

プロフェッショナルのみ

従来のテンプレート方式に加え、矩計図を自動生成する機能が追加されました。平面入力画面で「矩計図出力指示」線を指示することで、任意の切断位置の矩計図を設計図書に出力できます。ひとつのプランから部位別に複数の矩計図も作成できます。



軸組のパース表示

プロフェッショナルのみ

軸組伏図入力後に真壁を指示することにより、構造部材の露出した「あらわし」の仕上げ表現が可能となりました。和室・洋室を問わず設定でき、「意匠と構造の融合」がさらに強化されました。

